

マテリアルライフ学会・高分子材料耐候性研究会 会員募集要項

現在の工業製品は長期の耐久性（耐候性）が求められ、また、昨今、経年劣化した機器及び構造物の適切な維持管理のため、余寿命評価や耐候性評価がますます重要となっている。しかし、これらの要求は、従来の促進試験方法による寿命予測の枠を超えたものであり、対応に苦慮している。この原因の一つとして、適切に分析・評価された標準的な長期屋外暴露材料の劣化情報が不足しているため、実際に屋外で長期間使用された材料の劣化度と促進暴露試験のそれとの相関が不明であることが挙げられる。これらの解決を計るため、当耐候性研究会では、（一財）日本ウエザリングテストセンター（JWTC）との共同により、同銚子暴露場に40年を超えて長期暴露試験されているサンプル（主に高分子材料）を最新の分析・評価により劣化解析し、事例集の作成、評価・予測方法の検討などを行うことを計画している。主旨にご賛同いただける方の参加をお待ちしております。

本研究会代表 高根由充 本学会常任理事、(JWTC)
幹事 栗山 卓 本学会副会長、山形大学
同 木嶋芳雄 本学会評議員
同 滝澤俊樹 本学会企画委員長、ブリヂストン(株)

1. 参加資格 : 本学会の会員であり、継続的かつ積極的に参加いただける方で、かつ次の条件の一つ以上を満たす方。
 - ①耐久性に興味があるので勉強したい方。
 - ②長期暴露品の解析からどのような知見が得られるか興味がある方。
 - ③分析を行い自社の能力の宣伝効果を狙いたい方。
 - ④得られたデータを改良・開発に応用したい方。
 - ⑤長期暴露結果を短時間に促進耐候性試験機で表現したい方。
 - ⑥新たな長期結果を予測する試験方法を見つけたい方。
 - ⑦新たな手段で分析する方法など検討したい方。
2. 活動内容 : 年に数回程度の研究会又はワーキンググループ会議の開催及びメールによる意見交換等を通し次の活動を行う。
 - ①耐候性に関する問題点、課題の抽出と検討。
 - ②劣化解析手法の検討。
 - ③物性測定、劣化解析結果の検討。
 - ④事例集データベースの作成。
 - ⑤寿命予測法の検討。
 - ⑥成果の発表。
 - ⑦その他必要な事項。

3. 費用負担 : ①研究会の会費は無料とする。但し、研究会主催の講演会・発表会の参加費は学会規定による。
②測定・解析等に係る費用は、原則として、担当する者の負担とする。
4. 成果帰属 : 本研究の成果は、マテリアルライフ学会 (MLS) 及び JWTC に帰属する。
5. 成果発表 : ①本研究会、MLS 年次大会、MLS 学会誌で発表。
②本研究の成果を①以外に発表・公開する場合は、本研究会の同意を得るものとし、本研究会の成果であることを明示するものとする。
6. 申込方法 : 氏名、所属、会員番号、連絡先 (住所、TEL、メールアドレス) を明記のうえ、郵送、FAX、E-mail で下記まで申し込みください。

マテリアルライフ学会「高分子材料耐候性研究会」

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-6-8 大湯ビル 3 階

TEL : 03-5695-6544 FAX : 03-5695-1939 E-mail : mls@kt.rim.or.jp

マテリアルライフ学会 高分子材料耐候性研究会 申込書

<申込先>

マテリアルライフ学会「高分子材料耐候性研究会」

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-6-8 大湯ビル 3 階

TEL : 03-5695-6544 FAX : 03-5695-1939 E-mail : mls@kt.rim.or.jp

氏名	
所属	
会員番号	
連絡先住所	〒
連絡先 TEL	
e-mail	
連絡事項	研究会に期待すること。研究したいこと。など

研究会メンバーは氏名、所属、メールアドレスを共有化させていただきます。